

令和元年度 横断的な課題の取組状況

横断的な課題	施策の柱	事業実績(●:地域振興推進費事業 ○:部局又はゼロ予算事業 ◎:元気づくり支援金事業等)
信州まつもと空港の利用促進と空港を活用した観光地域づくり	空路で来県する者の周遊観光対策	[空港を起点とした周遊観光対策] ● 体験型コンテンツによる着地型旅行商品の開発及びモニターツアーによる市場調査(2団体と連携、8組16名参加) ● 空港発観光貸切タクシーの活用対策(パンフレット3000部作成配布)、インバウンド向けの観光情報の発信等による周遊観光の促進(英語版瓦版:1回発行) ◎ 空港もルートに入れた管内ワイナリー周遊バス等の運行への支援 ◎ 信州安曇野田んぼアート等の観光イベントの開催等への支援 [全国都市緑化信州フェア関連] ● フェア来場者に対する周遊観光のPR(スタンプラリー4/20～7/1:参加者680人、ブース出展4/27～29:ブース来場者約400組) ● 松本平広域公園のボランティア組織を対象とした緑化講習会の開催及び植栽等(花緑ガイド養成講座、花フェスタ関連活動、緑化講習会:計7回参加者184人) ○ 松本平広域公園ターミナルゾーンの整備 ◎ フェア来場者を対象とした周遊スタンプラリーの実施への支援
	空港利用の促進	[食の魅力向上] ● 健康長寿を培ってきた地域の食の魅力等の発信(大学生フォーラム開催:8月19日 松本歯科大学増田教授による講演及び松本大学学生によるメニュー発表等 参加者77名 等) ◎ 地元産品等のブランド化、魅力発信への支援 ● 地元産品(ワイン等)を活用した観光誘客等(RKBラジオまつりへのブース出展10月19～20日:イベント来場者数8万人) ● 「ラジオ関西まつり」において神戸線PRのためのブース出展(10月27日:イベント来場者約4万人)、神戸市内旅行者へ神戸線PR及び旅行商品造成依頼(10月28日:2社訪問) ● 松本地域の主たる製造業企業等に対し神戸線のPR(125社) ◎ 松本空港利用促進のための沖縄県宮古島市との経済交流への支援
	空港の魅力向上	● スカイフェスティバル(9月23日:来場者数2,100人)、空港見学会(全54回 来場者数2,989人)、ナイトランウェイウォーク(10月19日:56人)の開催等(空港ジェット化25周年関連事業) ○ 緑化フェアに合わせた空港の装飾等(花装飾パネル・緑化フェア懸垂幕設置、花景景の実施) ○ 松本空港周辺の道路整備(松本空港線:地元説明等、土合松本線:用地補償)、橋梁架替(今村橋:下部工及び上部工)、河川内立木伐採(奈良井川・鎮川)等 ○ 国体開催に向けた松本平広域公園陸上競技場の整備に関する調査検討を行い整備方針を決定 ◎ 松本山雅との連携によるランニングイベント等の開催への支援
大規模地震対策の充実・強化	災害対応能力の向上	○ 合同庁舎の耐震補強及び防災機能の強化工事(本館棟2～3階耐震壁設置等)を行い、大規模地震発生時の災害拠点施設としての機能を確保(～R元年度) ○ 初動対策として、発災直後に災害対策本部地方部職員を市村へ派遣する体制の整備 ● 大規模災害発生時に医療救護活動を行うことができる連携体制の整備(「松本広域圏災害医療コーディネートチーム」班別ベスト作成30着) ◎ 乗鞍岳火山防災マップの作成への支援
	防災意識の向上と耐震化の推進	● 民間事業者等と連携し、地域住民や行政職員向け「松本地域の防災×耐震化DAY」の開催(9月26日:長野県防災総合アドバイザー西出則武氏及びNPO法人さくらネット石井布紀子氏による講演等 参加者約500名) ○ 「松本地域大規模地震対策連絡会議(構成員:市村職員)」の開催 ◎ 自助力向上を図るため住民との協働による防災マニュアル等の作成への支援
交通軸の整備による人と物の移動を活かした郷土づくり	交通軸の整備等	○ 国道143号(青木峠トンネル)の調査(トンネル詳細設計のための地質調査・測量等)、158号(狸平)の整備(トンネル・橋梁設計のための地質調査等) ○ 松本糸魚川連絡道路の調査(住民説明会6回:複数ルート帯公表等、地質調査) ○ JR篠ノ井線・中央東線の利便性向上に向けた要望活動(令和2年1月8日)
	地域の特色を活かした観光振興	[近代化遺産の観光資源化] ● 近代化遺産を巡るモニターツアーの実施(8月30日:参加者20名)、近代化遺産カードの作成等(12種類、プレミアムカード1種類、カードマップ) ○ 重要文化財「牛伏川階段工」の案内看板等の整備(案内看板3基設置) ● 世界かんがい施設遺産「拾ヶ堰」に併設する自転車道の路面案内標示等の整備 ○ 登録有形文化財「芦澤石積堰堤」周辺の整備(砂防堰堤工1基他) ◎ 文化財等の保存、地域学習での活用、見学ツアー等の開催への支援 ◎ 安曇野市内へのシェアサイクルの導入、サイクリングコースの設定等への支援 [その他地域の特色を活かした取組] ● 農業活性化施設等を活用した観光誘客(大城・京ヶ倉トレッキングツアー:11月9日 参加者26名) ● 地域住民の自転車マナー向上による自転車を利用する観光客にとって安全で快適な地域づくり(DVD配布:高等学校20校) ● 地域住民による女鳥羽川の除草(6月9日、9月8日 参加者延約720名) ○ 桔梗ヶ原ワインロードの歩道整備(L=230m等)及び穂高駅周辺道路の歩道整備(L=340m)・自転車道の整備 ○ 上高地を訪れる観光客の満足度向上と安全確保に向けた関係者との調整・検討 ◎ インバウンドを対象としたサイクリングツアーの造成への支援 ◎ アウトドアを活用した観光誘客への支援
	中山間地域の魅力向上	○ 地域公共交通体系の課題整理、あり方の検討(9、2月) ○ 広域的な移住促進対策の検討(6、10、1月) ◎ 時間帯デマンド型乗合バスの運行への支援 ◎ 子育て環境の充実による移住地としての魅力向上への支援